

第 186 号 内容紹介

1 , 谷本盛光「核禁条約の第 3 回締約国会議で学んだこと」

日本 A A L A 代表としてニューヨークでの会議に参加してみた「希望の光」とは。4 月 24 日におこなわれた報告会のレジュメと政治宣言。

2 , J・サックス「アジアの米軍基地を閉鎖せよ」

日本や韓国を守るために米軍は必要ない。なぜか。転換期の世界で積極的な発言を続ける著名なアメリカの経済学者が、説得的な主張を展開している。

3 , S・エルナー「トランプ政策は中南米の左派を強めている」

O A S の新事務総長選出や最近の C E L A C 首脳会議の出来事を注意深く観察し、政治的な二極化の加速とともに、進歩的な勢力の力を強化していると、有力なアナリストが現状を分析している。

4 , R・バラウド「パレスチナの武装闘争と国際法」

「西側諸国とイスラエルが用いた戦術のひとつは、10 月 7 日の事件を文脈から切り離し、青天の霹靂に見せることだった。武力抵抗を国際法と人道法の枠組みに位置づければ、この企てを打ち破ることができる。

5 , NDFP「米帝国主義のアジア戦争網拡大に反対する」

フィリピン共産党などが参加するフィリピン民族民主戦線 (NDFP) の声明。石破首相の訪問は米主導のアジア戦争網拡大の一環だと批判している。

その他の記事は「AALA ニュース編集日記」で参照できます ([aala news の編集日](#)

[記 \(livedoo n a 愛用紹介 r.jp\) \)](#)